

2024（令和6）年度 委員会報告

保健師職能委員会

委員長 富田 倫子

1 委員会開催 5回

2 活動内容

(1) 研修会

ア 保健師職能集会

講演「保健師のメンタルヘルス ～いきいきと働き続けるために～」

講師 とちぎグッドメンタル&キャリア代表 坂寄 和宏 氏

内容 ・行政保健師の具体的なストレス要因（職場内）と職場におけるメンタルヘルス対策

・対人援助職に見られる考え方のクセ

・良好なコミュニケーションを行うためのスキルとは

・自分でできるストレス解消法 など

日時 2024(令和6)年6月22日（土）

会場 とちぎ健康の森

参加人数 27人

イ 効果的な保健指導を行うための保健指導ミーティング

(ア) 実践力アップ事例検討会

内容 受講者の中から6事例を選出し、3グループ各2事例を検討

事例の理解やアセスメントの進め方、いつでも実践できる事例検討の手法を学ぶ。

(イ) 「メンタルヘルス上の課題を有する事例への支援について～保健指導のスキルを上げるために～」

講師 自治医科大学看護学部 教授 永井 優子 氏

内容 事例検討で押さえておく知識、提出事例へのコメント

日時 2024(令和6)年12月21日（土）

会場 とちぎ健康の森

参加人数 16人

(2) 保健師ネットワーク事業及び活動の充実に関する取組

ア ニュースレター発行

2025(令和7)年1月

イ 保健指導ミーティング参加者アンケート

平成25年に開始し、令和6年度で12年目を迎える当該研修会の評価のため、これまで受講した者に対するアンケートを実施

対象者 平成25年度～令和5年度保健指導ミーティング参加者221名のうち、現在の

配属が把握されている者 147 名有効回答数 58 名

回収率 39.5%

実施期間 令和 6(2024)年 10 月の 1 ヶ月間

アンケート内容

- ・ 属性
- ・ 保健指導ミーティング参加の動機、参加時の経験年数等
- ・ 研修後の活用状況
- ・ 今後の研修についての要望 等

回答結果の概要

- ・ 受講時の経験年数にかかわらず、事例のアセスメントの方法や事例検討の進め方等、研修後の実践活動に役立てることが分かった。
- ・ 研修受講時 1～5 年目の新任期だった受講者の多くが 30 代の中堅期となり、提出した事例への実際の対応のほかケース支援を進める上で役立てることができていたことがわかった。

3 まとめ（次年度の課題）

保健師を取り巻く状況が大きく変化する中で、保健師の業務の実態や今後取り組むべき課題を明確にするとともに、保健師としての役割を遂行できるよう人材の確保、資質の向上、看護職のネットワークの強化等を図るための事業の企画、運営、評価を実施していく。